

別記様式(第9条関係)

(その1)

政務活動費収支・実績に関する報告書

令和4年4月12日

(宛先)飯塚市議会議長

会派名
経理責任者名
(又は議員名 田中武春)

令和3年度 政務活動費収支・実績に関する報告について

飯塚市議会政務活動費の交付に関する条例第9条第1項の規定により、次のとおり
令和3年度 政務活動費 収支・実績報告書を提出します。

令和3年度 政務活動費収支・実績に関する報告書

1 収入
政務活動費 480,000 円

【内訳 40,000円×12月】

2 支出 524,613 円

3 残額 0 円



(その2)

(単位：円)

項目	金額	内訳		備考
		科目	金額	
研究研修費	0	会場費	0	
		講師謝金	0	
		出席者負担金・会費	0	
		交通費	0	
		宿泊費	0	
		その他の経費	0	
調査旅費	0	交通費	0	
		宿泊費	0	
		その他の経費	0	
資料作成費	0	印刷製本費	0	
		翻訳料	0	
		事務機器等購入費	0	
		リース代	0	
		その他の経費	0	
資料購入費	0	資料購入費	0	
広報費	524,613	広報紙等印刷製本費	256,630	市政報告
		送料	267,983	
		会場費	0	
		その他の経費	0	
広聴費	0	会場費	0	
		印刷製本費	0	
		その他の経費	0	

備考

- 1 備考欄には主たるものを記入すること。
- 2 領収書その他具体的に支出の内容を明らかにした書面の証拠書類を添付すること。

(別添様式1)

政 務 活 動 費 収 支 報 告 明 細 書

(会派 (議員) 田中武春)

(広報費、 1 枚中 1 枚)

支出年月日	科 目	内 容	金 額 (円)	備 考
R3. 7. 16	広報紙等印刷製本費	活動報告印刷費 (2021年夏号) /	129,800 /	5000部 /
R3. 7. 16	送料 /	活動報告送料 (2021年夏号) /	134,904 /	1848通 /
R4. 1. 11	広報紙等印刷製本費	活動報告印刷費 (2022年冬号) /	126,830 /	5000部 /
R4. 1. 11	送料 /	活動報告送料 (2022年冬号) /	133,079 /	1823通 /
小 計	広報紙等印刷製本費		256,630	
	送料		267,983	
	会場費		0	
	その他の経費		0	
合 計			524,613 /	

政務活動費 領収証等添付用紙

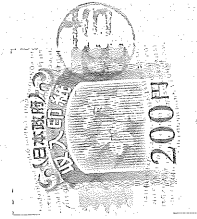
(会派(議員)名 田中 武春)

(広報費、No.1)

(領収証等貼付箇所)

令和 3 年 7 月 16 日

領 収 証



田中たけはる連絡所 様

一	金	4	1	2	9	8	0	0	円
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

上記の金額領収致しました

但し 市議会報告 會列代

5,000 部

現金・小切手・手形 2021年 夏号



筑豊印刷株式会社
代表取締役 吉田 敏浩

〒820-0005 飯塚市新飯塚24番35号 TEL (0948) 22-0911(代)
FAX (0948) 22-8807

領収書

田中 たけはる 様

[別納引受]
区内特別基 (定)
@73 1,848通 ¥134,904
小 計 ¥134,904

郵便物引受合計通数 1,848通
課税計 (10%) ¥134,904
(内消費税等 ¥12,264)
非課税計 ¥0

合計 ¥134,904
お預り金額 ¥140,000
おつり ¥5,096

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2021年 7月16日 9:23
担当: 松本 葵
発行No. 210716A1552 端N99箱70
連絡先: 飯塚郵便局
TEL: 0570-074-030

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 田中 武春)

(広報費、No.2)

(領収証等貼付箇所)

領 収 証

令和 年 月 日



田中たけはる連絡所 様

一	金	1	1	2	6	8	3	0	円
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

上記の金額領収致しました

但し単議会報告 5,000部



筑豊印刷株式会社
代表取締役 古田 敏浩



現金・小切手・手形 2022年冬号

〒820-0005 飯塚市新飯塚24番35号 TEL (0948) 22-0911(代)
FAX (0948) 22-8807

領収書

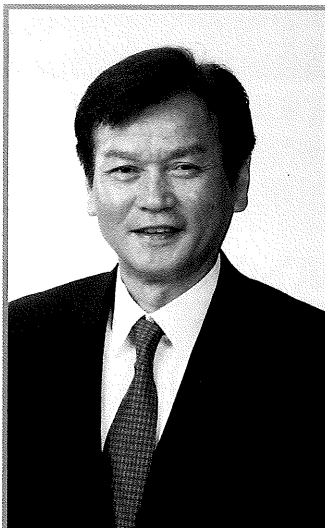
田中 たけはる 様

[別納引受] 区内特別基 (定) @73	1,823通	¥133,079
小計		¥133,079
郵便物引受合計通数	1,823通	
課税計 (10%)		¥133,079
(内消費税等)		¥12,098
非課税計		¥0
合計		¥133,079
お預り金額		¥140,000
おつり		¥6,921

印紙税申告納
付につき麴町
税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2022年 1月11日 10:51
発行No. 220111A9527 端N00箱32
連絡先: 飯塚郵便局
TEL: 0570-074-030



田中たけはる

議会報告

〒820-0076 飯塚市太郎丸907-2
TEL/FAX 0948-28-3092

田中たけはる事務所
会派 友和クラブ

◆6月定例会（6月11日～6月24日）

今定例会では、市民の皆様のご意見を踏まえ、6月15日に「コロナワクチン接種」について、一般質問を行いました。質問の概要は次のとおりです。

○コロナワクチン接種について



「田中」

ワクチン接種について、65歳以上の市民を7月末までに完了するとしていますが、本市の現状はどの様になっていますか。

「部長」

5月15日より飯塚第1体育館、5月22日より庄内保健福祉総合センターハーモニー及び筑穂交流センターを含め3会場で集団接種を開始しております。また、6月7日より各医療機関による個別接種を開始しています。なお、7月末までに接種完了することを目指

し、6月下旬より集団接種枠の増設、個別接種についても、休診日に接種を実施した医療機関に協力金を支給する等、接種を加速するため準備を進めています。

「田中」

ワクチン供給はどのような計画で確保できることになっていますか。

「部長」

6月下旬までに12,285人分(24,570回分)が追加で供給されることとなっており、合計で42,705人分(本市の高齢者全員分以上)のワクチンが確保できることとなっています。

「田中」

予約センターに電話が繋がらないとの苦情が多いようですが、その対策と間違い電話に対する対策等について、今後どのような取り組みを行う予定ですか。

「部長」

7月の集団接種の予約受付に間に合うように24回線に増設工事する予定です。間違い電話の対策として、単純な電話番号を選定します。また、相談者の負担軽減を図るために通話料を市の負担とする番号に変更いたします。

「田中」

田川市に設置された大規模接種について、市民に対する周知や会場までの送迎等は、どの様に行っているのですか。

「部長」

本市として予約支援と移動支援を行っています。予約支援については、職員によるWeb予約を6月4日から平日の13時～17時まで実施しています。移動支援については、自家用車で会場に行くことが困難な方を支援するため、無料送迎バスの運行を実施しております。

「田中」

接種のキャンセルがあった場合の対応はどの様に行いますか。

「部長」

集団接種ではキャンセル待ちリストを作成し対応しています。個別接種では、各医療機関で対応が異なりますが、原則として65歳以上の未接種者に接種していただくよう依頼しています。なお、ワクチンをできる限り廃棄しないように、やむを得ず65歳以上の接種者が見つからない場合は、64歳以下の方にも接種をすることとなります。

「田中」

職員、医療機関、その他関係機関との連携を強化し、ワクチン接種を短期間に進めていただくよう要望します。

※今定例会では、補正予算5件、条例8件、議員提出議案2件、その他2件、計17件の議案提出があり可決・承認しました。

主な議案は、「令和3年度飯塚市一般会計補正予算」、「令和3年度飯塚市水道事業会計補正予算」、「飯塚市廃棄物の減量及び処理の適正化等に関する条例の一部を改正する条例」、「飯塚市水道事業給水条例の一部を改正する条例」、「副議長に対する辞職勧告決議」、「学校教育におけるデジタルトランスフォーメーションを適切に進めるための意見書」などです。

- 市民や市内事業者の経済的負担の軽減を図るため、ごみ専用指定袋の金額見直し。
 家庭系 大：700円 → 500円 中：400円 → 300円 小：200円 → 150円
 事業系 大：1,000円 → 700円 中：600円 → 450円

【施行日】 令和4年4月1日

- 水道事業の今後の安定給水の確保及び給水サービスの維持に向けた財政の健全化を図るため、料金改定を行う。

基本料金及び従量料金の改定 平均35%

現行：月額2,266円 → 改定後：月額3,058円(+792円) 3～4人世帯を想定

口座振替割引の導入：口座振替1回あたり110円を減額

【施行日】 令和4年1月1日

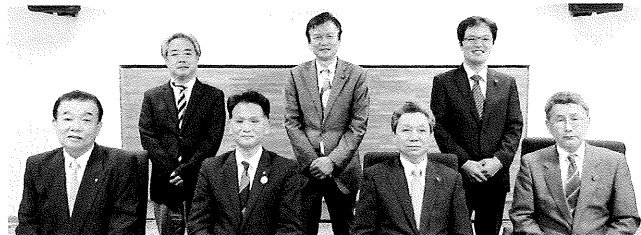
※議会としては、本市の人口減少等による収入減少や老朽化した施設の更新等に支出の増加が見込まれるため、安定供給等からやむを得ないと判断しました。

◆ 5月臨時議会 (5月20日～5月28日)

25日の本会議で飯塚市議会の新しい議長を選出する選挙が行われ、全議員の一票投票の結果、下記のように選出されました。ほかに、4億2008万円を増額する本年度一般会計補正予算案など専決処分の3件を承認しました。

- ・議長 松延 隆俊 (3期目)
- ・副議長 坂平 末雄 (5期目)

私は、福祉文教委員会に所属することとなりました。



福祉文教委員会メンバー

定数	委員			
7	◎守光 博正	○吉松 信之		
	川上 直喜	田中 博文		
	秀村 長利	江口 徹		
	田中 武春	◎委員長 ○副委員長		

上段	秀村 長利	田中 武春	江口 徹			
下段	田中 博文	守光 博正	吉松 信之	川上 直喜		

◆ 予算特別委員会 (3月22日～3月24日)

令和3年度当初
予算の概要(主な事業)

一般会計

756億2700万円

●新型コロナウイルス感染症対策

(単位:千円)

ワクチン接種事業	573,615	医師等謝礼金、会場設営等、接種委託料など
保育所等の感染防止事業	26,800	感染症対策に必要な備品購入等の経費など
自宅待機世帯支援事業	2,256	食料品や日用品等の買物を代行手数料と給付など
飲食店応援券発行事業	532,553	飲食店限定応援券の発行(4万部)など
地域活性化応援券事業	1,330,087	全業種対象応援券の発行(10万部)など
公共工事等の前倒し事業	224,000	農業施設、道路橋りょう維持、河川、公園、住宅管理など

●人権・市民参画・行政経営

買物対策支援事業	22,467	買物ワゴン(7地区)の運行・販売に対する補助金など
交流センター等の整備事業	1,639,479	二瀬、幸袋、鯉田、穂波、庄内等の建設・改修など
ITを活用した業務改善等	4,594	自動応答サービス、電子入札、本庁無線ラン整備など
自主財源確保事業	4,853,861	ふるさと応援寄付、市税等徴収向上事業など
地域発信・情報化事業	4,480	情報発信の強化、高度無線環境整備推進事業など

●健康・子育て

フレイル予防、健康づくり	67,151	歯周病検診、運動・スポーツ促進、ヘルスケア事業など
保育士確保と設備の整備	272,790	ICT保育環境、筑穂保育所整備、楽市・平恒統合など
障がい者福祉事業	7,043,099	通所・自立支援、介護保険、手話言語啓発など
生活困窮者支援事業	9,346,317	生活保護、住居確保、自立相談、学習支援など

●地域経済

企業誘致と雇用確保	34,596	企業立地促進、企業誘致推進、大学生起業家育成など
創業促進と産業の創出	20,150	先進情報技術開発支援事業など
農林業の振興	2,666	有害鳥獣駆除対策、放置竹林対策事業など
観光の振興	26,437	サンビレッジ茜、八木山公園整備事業など

●教育・文化

ICT教育	76,761	小中学校ICT教育推進事業など
夢・未来を育む体験施設	18,200	穂波庁舎3階の改修工事など
スポーツ振興を図る施設	1,820,369	体育館等建設、庄内体育館施設整備事業など
文化財や施設の整備	902,304	古代山城サミット、文化会館改修事業など
東京パラリンピック	41,462	オリンピック関連、ホストタウン推進事業など

●都市基盤・生活基盤・自然環境

災害・減災対策	616,942	調整池新設、ポンプ場新設、浸水対策事業など
---------	---------	-----------------------

◆ 3月定例会（3月4日～3月26日）

今定例会では、予算18件、条例11件、人事16件、議員提出6件、など計50件の議案提出がありました。

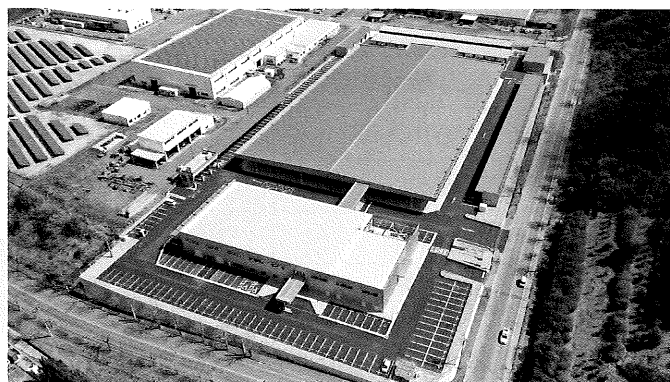
主な議案は、「飯塚市副市長の定数を定める条例の一部を改正する条例」、「飯塚市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」、「飯塚市企業版ふるさと応援基金条例」、「飯塚市手話言語条例」、「令和3年度飯塚市一般会計当初予算案」などです。

議員提出議案として、「飯塚市議会会議規則の一部を改正する規則」、「新型コロナウイルスのワクチン接種に関する迅速な情報公開等を求める意見書」、「障がい福祉三法の制定を求める意見書」、「地域の中小企業・小規模事業者への支援充実を求める意見書」、「保育士の全面パート化につながる短時間勤務保育士の活用促進ではなく、保育所職員の配置基準改善、処遇向上のための必要な措置を求める意見書」、「75歳以上の医療費窓口負担に関する意見書」の提出などを可決・承認しました。

◆ 新卸売市場が令和3年5月3日に開場

旧飯塚市地方卸売市場は、昭和45年の開場以来、老朽化が顕著であり、また耐震性能も満たしていないことから、市民の皆様へ安心安全な生鮮品等の安定供給を行えるよう、新地方卸売市場を整備しました。

所在地：飯塚市有安958番地18
取扱部類：青果部・花き部



◆ 活動報告



2月14日 飯塚消防署岩崎出張所の落成式に出席しました。



5月6日 椋本校区地域・学校の安全・安心活動に参加。



5月22日 自治会集会所の清掃作業に参加しました。

お困りのことやご相談がありましたら
何なりと事務所へご連絡ください

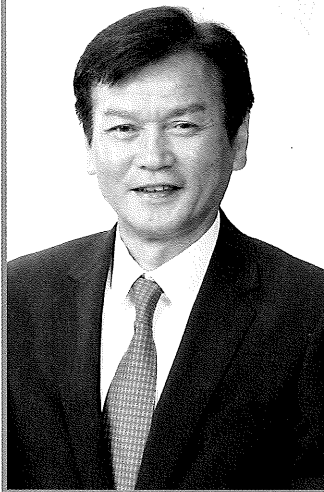
連絡先

田中たけはる事務所

〒820-0076 飯塚市太郎丸907-2

電話/FAX：0948-28-3092

携帯：090-2513-2555



田中たけはる

市政報告

〒820-0076 飯塚市太郎丸907-2
TEL/FAX 0948-28-3092

田中たけはる事務所
会派 友和クラブ

**令和4年 元旦 謹んで新年のお慶びを申し上げます。
旧年中は大変お世話になりました。本年も宜しくお願いいたします。**

◆12月定例会（11月30日～12月17日）

今定例会では、18歳以下に1人10万円を給付する国の特別給付金事業に関し、「先行分」とされていた5万円を盛り込んだ11億8,069万円を増額する一般会計補正予算など28議案を可決しました。また、最終日の17日、副市長を選出する人事案が賛成多数で同意され、飯塚市初の女性副市長「藤江美奈氏」が誕生しました。（就任は令和4年1月1日付）

私は、12月7日に「人権行政・筑前茜染」について、一般質問を行いました。

質問の概要は次のとおりです。

○人権行政について.....

「田中」

「飯塚市部落差別をはじめあらゆる差別の解消の推進に関する条例」の具体化に向けた基本認識についてどの様に考えていますか。

「部長」

「条例」を平成30年4月1日に施行し3年を経過しております。第3次飯塚市人権教育・啓発実施計画の策定を進めており、今後も部落差別のない社会の実現に向け、取り組んでまいります。

「田中」

部落差別に関する設問において、「寝た子を起こすな」と言われるような誤った認識や結婚問題に対する否定的な意識が残っている。今後の課題と方向性について、どのように取り組まれますか。

「部長」

人権問題の解決と人権が尊重される社会の実現を目指し、部落差別問題をはじめとした人権教育・啓発に関する施策の総合的かつ効果的な推進に努めます。

「田中」

昨年10月に電話による「同和地区問合わせ」が本市で起こり、相手に一方的に電話を切られ啓発に至らなかったことについてどのような取り組みを行いましたか。

「部長」

所属長会議を令和2年12月に開催するとともに、所属長を通じて全職員に周知を行いました。また、職員の対応力の向上を図るために、今年2月に人権・同和政策課において「飯塚市職員差別事



象対応マニュアル」の作成を行いました。人事課として、令和3年6月から適切で正しい対応及び啓発について、全職員を対象に研修を始め12月で終了いたします。

「田中」

各小中学校において、どのような部落差別解消教育が行われていますか。

「部長」

小中学校の社会科歴史分野で、江戸時代の身分制度や明治時代以降の解放令や全国水平社創立などを学習する場面で、部落差別の成立や差別の構造、部落差別を解消するための運動等について教科書の内容に沿って学習しています。

「田中」

人権尊重のまちづくりを進めていくことは、本市として重要です。人権のまちいづかを目指すため市長として差別解消に向けた「認識と決意」をお示してください。

「市長」

部落差別を初めとしたあらゆる差別が解消できるよう、教育、啓発活動に取り組むとともに、差別を受けた方にしっかりと寄り添えるような相談体制を構築してまいります。

「田中」

一人ひとりの人権が大切にされる人権尊重のまちづくりを進めていただくよう強く要望します。

○筑前茜染について.....



「田中」

茜染協議会の概要と現在の会員数及び構成についてどのようになっていますか。

「部長」

令和3年10月現在の会員数は76名で市内会員は56名、市外会員は20名です。会員構成としては、60代以降の会員が全体の8割を占めている現状です。

「田中」

今後、永続的な協議会組織の運営を担う、

若い後継者を確保する観点から、次世代の育成についてどの様に考えていますか。

「部長」

後継者を育成することは重要と考えています。市内の小中学校において、日の丸を染めた経緯や歴史、実際に茜染体験を行うなど、次世代の育成に向けた取り組みを進めているところです。

「田中」

茜染の製品化に向けた取り組みについては、保存会では、ハンカチやネクタイ、ふろしき、などを作っていましたが、現在はどのような製品を作ろうとしているのですか。

「部長」

本年度はネクタイや名刺入れ、来年度につきましては、スカーフ、日の丸を作成する予定です。製品の作成については、市内事業者に委託して作成することとなっています。

「田中」

茜染の歴史や文化、日の丸をはじめとする筑前茜染の重要性について本市としてこの活動の推進についてどの様に取り組んで行くのか市長の答弁をお願いします。

「市長」

筑前茜染は、本市が誇れる重要な伝統文化であると考えています。近い将来に、筑前茜染で作成した日の丸を、市役所などの掲揚台に掲げる日が来ることを期待しているところです。一日でも早く実現できるよう、市としましても飯塚市筑前茜染協議会を支援していきたいと考えております。

「田中」

飯塚市の市民活動のシンボルである「日の丸」が茜染協議会で作成できるようになった際には市役所、各交流センター、市内の小中学校など公的な機関に掲揚できるような働きかけを行うなど、この取り組みが、多くの市民の皆様から、ご理解とご協力をいただき、永続的な取り組みとなることを期待します。

◆9月定例会（9月2日～27日）

今定例会では、補正予算2件、条例8件、人事4件、その他6件、認定16件、議員提出4件、など計24議案を可決・認定し、請願1件を採択しました。

最終本会議では、入札制度「総合評価落札方式」を廃止するよう市内の土木・建築会社17社が求めた請願について、賛成多数で採択されました。

●総合評価入札制度とは、入札金額に加え、施工計画や工事実績、技術者の資格の有無などから算出した点数も加味し、落札先を選ぶ制度。市は2018年度から導入し、設計金額が1億5千万円以上の土木・建築工事に適用しています。私は、これまで請願の取り扱いについては、閉会中の委員会において、継続審査として慎重に審査してきたことや、請願内容に誤りがあることなどの理由でこの請願に反対しました。討論の概要は議会議事録をご参照ください。



◆決算特別委員会（9月17日～21日）

一般会計の歳入は約906億8千万円、歳出は約889億8千万円で、前年度に比べ歳入で約204億6千万円(29.1%)、歳出で約200億3千万円(29.1%)、それぞれ大幅に増加しています。実質収支は約10億8千万円の黒字で、単年度収支も約1億5千万円の黒字です。

歳入の性質別にみると、自主財源は約310億9千万円で、前年度に比べ約49億1千万円(18.8%)増加し、歳入に占める割合は34.3%で3.0ポイント低下しています。

歳出の性質別にみると、義務的経費は約364億5千万円で、前年度に比べ約6億8千万円(1.9%)増加し、歳出総額に占める割合は40.9%となっています。

今後の財政運営については、普通交付税の減額、徴収猶予による市税収入の減や施設の老朽化に伴う大規模改修や長寿命化対策に係る費用等の発生、社会保障関係費の増加、新型コロナウイルス感染症対策の実施などにより、厳しい財政状況となっています。

◆嘉穂劇場、飯塚市へ譲渡

嘉穂劇場は、新型コロナウイルスなどによる経営悪化を理由に運営する認定NPO法人が5月、解散を決定し、市への譲渡が進められていました。

議会として、「嘉穂劇場」は国指定登録有形文化財であり、本市の文化振興、まちづくりに貢献できるものと判断しました。

劇場の維持管理費や老朽化した屋根などの改修にかかる調査委託料など2,692万円を含む一般会計補正予算が9月定例会で可決したことに伴い、嘉穂劇場の土地、建物を無償譲渡することとなりました。（劇場の再開時期は未定）

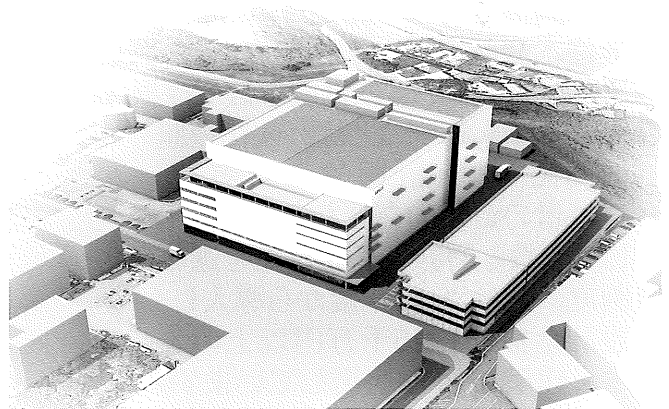


◆ 沢井製薬株式会社の新工場建設が決定

ジェネリック医薬品大手の沢井製薬(大阪市)は10月11日、飯塚工業団地(平恒)に新工場を建設することを決定しました。投資額は約405億円で、490人を新規雇用する計画です。

新工場は、飯塚工業団地にある第二九州工場の「新棟」の位置づけ。敷地面積は約2万6千平方メートル。鉄骨7階建てで、延べ床面積は約2万9千平方メートル。2022年9月に着工し、2023年12月に完成するとしています。

建設する新工場イメージ図



◆ 活動報告



10月3日 旧穂波地区自治会対抗フットボール大会に参加。



11月1日 椋本校区地域・学校の安全・安心活動に参加。



11月4日 障がいのある人の人権問題講演会に参加。



11月8日 コミュニティ交通運行計画(素案)に関する説明会に参加。



11月15日 男女共同参画推進ネットワーク「ホップの会」に参加。



11月27日 自治会集会所の清掃作業に参加。

◆ 議会を傍聴しませんか? ◆

市議会では、皆さんの身近な問題が話し合われています。どなたでも本会議や委員会を傍聴することができますので、希望される方は市役所本庁7階へお越しください。

車いすご利用の方もそのままご入場いただけます。また、耳の不自由な方のための手話通訳も行っています。通訳が必要な方は、事前に議会事務局へご相談ください。

市政への知識を深め、身近に感じるためにも、皆さんの傍聴をお待ちしています。



お困りのことや
ご相談がありましたら
何なりと事務所へ
ご連絡ください

連絡先

田中たけはる事務所

〒820-0076 飯塚市太郎丸907-2
電話/FAX : 0948-28-3092
携帯 : 090-2513-2555